

## 館山城跡(館山市)

築城年代:天正8年(1580年)、築城者:里見義康

前方の山頂に南総里見八犬伝で知られる戦国大名里見氏の居城である館山城跡が見える



アップで見たところ





ここは麓にある館山市立博物館/山頂に模擬天守の館山城(八犬伝博物館)がある



それでは館山市立博物館から頂上の八犬伝博物館(模擬天守の館山城)へと登ってみよう/「八遺臣の供養塔」や「陣屋跡」、そして堀切や土塁の基部の石積も残っているらしい





緩やかに登って行く





前方に天守が見えて来る





こんな塩梅



ここが本丸跡





「館山城跡」と記された標柱と説明板が立っている





模擬天守は藤岡道夫博士の考証によると記されている/国宝犬山城を模したらしい

## 館山市立博物館

館山城跡は里見義康公忠義  
公居城跡で房総における里見  
氏終焉の地であります

館山市は由緒あるこの地を  
永く記念するとともに広く皆  
様に親しんでいただくために  
城郭様式の博物館を建設しま  
した

建物は城郭研究の権威藤岡  
通夫工学博士(故人)の考証に  
よるもので二重櫓に入母屋の  
大屋根をかけその上に小望楼  
をのせた天正年間の天守の姿  
にしてあります

建築 鉄筋コンクリート造り  
三層四階建て

延床面積 四九二平方メートル  
(約一五〇坪)

総高 一九、一メートル

竣工 昭和五十七年三月三十日  
開館 昭和五十七年十月三十日

館山市立博物館



本丸跡で模擬天守を見たところ





これは本丸跡に祀られた浅間神社









## 浅間神社の由来

城山は関東の富士見百景に選ばれた土地で古代より富士山に対する信仰が厚く、文明二年(一七〇八年)には富士山本宮の明細帳に富士浅間宮として記載されている。

関東大震災後に間口五尺。奥行四尺の神社が再建され、昭和十二年に戦争のため北下台に移転されましたが戦後の昭和二十五年に再び城山の山頂に復現され、平成二十一年老朽化が著しく、氏子からの寄進により改修されました。

社前にある小御藏様の石碑は、慶応二年(一八六六年)に富士講中より奉納されたものです。

祭神 神話の海幸・山幸の母である

木花佐久夜毘売命

行事

毎年六月三十日、夜八時頃から祭典を始め午前〇時近く氏子が海から潮草(その日誰も踏まない砂)を持ち、法螺貝を吹き、「六根清浄」を唱えながら山頂の社殿にお供えし、海と大地に感謝し、「家内安全無病息災」「豊漁」「五穀豊穰」を祈願する。

平成二十一年六月三十日

上須賀五氏子総代



更に本丸跡には「里見城跡」と記された石碑も立っている





こんな説明坂もあった



# 「里見桜の由来」

里見氏は戦国時代の房総に君臨した一族です。里見氏はもともと安房の武士ではなく、上野国の出身です。今の群馬県高崎市(旧榛名町)に里見という土地があります。そこから、戦国時代初頭に安房に現れたのが、房総里見氏の祖となる、里見義実(さとみよしざね)です。

豊臣秀吉の時代に、館山城を拠点に、栄華を誇った里見氏でしたが、江戸時代になり、外様大名を取りつづす政策にのまれ、慶長19年(1614)9月、安房国十代の里見忠義は安房領地を没収され鹿島三万米の替え地として倉吉(鳥取県倉吉市)に移され、八年後、29才の若さで亡くなりました。忠義公と八人の家臣の墓は倉吉市の大岳院にあり、滝沢馬琴の『南総里見八犬伝』のモデルとされています。

この桜は、里見家の所縁で交流のある倉吉市の有志が苗木を育て、また、里見家発祥の榛名町の有志と館山市の有志らにより植えられました。

その由来により、『里見桜』と名付けました。

## 「里見家のゆかりの地」



記念植樹日 平成19年10月20日  
NPOたてやま海辺のまちづくり塾



模擬天守/RC造



正面は模擬天守内部にある八犬伝博物館の入口





左手を見たところ



その先はこのような展望台になっている





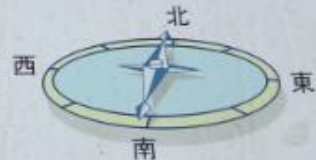
前方に館山湾を望む



南房総たてやま・里見氏ゆかりの地  
**城山公園展望案内**



- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1 大塚寺 (藩ノ館裏) | 9 観音いたご堂 (1号土町一丁目止和) |
| 2 ふたおの寺      | 10 宝善堂分寺跡            |
| 3 東成寺 (東合福寺) | 11 "港の駅" たてやま        |
| 4 城山公園       | 12 中山布子遺跡            |
| 5 中山公園       | 13 中山布子神社            |
| 6 中山公園       | 14 東洋行舎              |
| 7 中山公園       | 15 海神神社              |
| 8 平家源氏文化ホール  | 16 船越町神社・海軍方丈神社      |
|              | 17 船越城跡              |



館山市



ここから7富士山が見えるようだ





振り返って模擬天守を見たところ





アップで見たところ



さて、模擬天守の内部にある八犬伝博物館に入ってみる





# 西のながめ



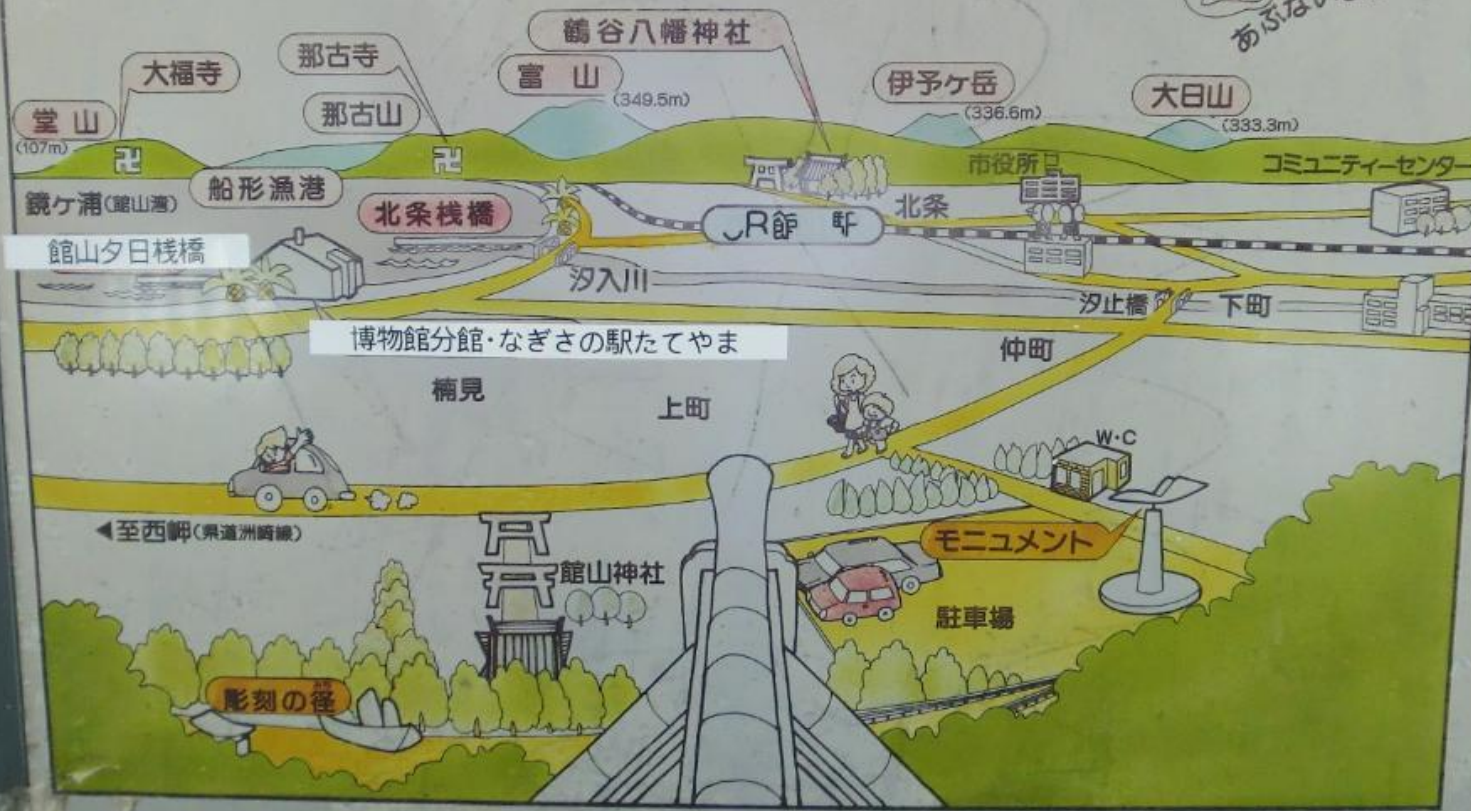




# 北のながめ



あぶないよ!!



堂山 (107m)

大福寺

那古寺

那古山

鶴谷八幡神社

富山 (349.5m)

伊予ヶ岳 (336.6m)

大日山 (333.3m)

鏡ヶ浦 (館山海)

船形漁港

北条棧橋

JR 館山駅

北条

市役所

コミュニティセンター

館山夕日棧橋

汐入川

汐止橋

下町

博物館分館・なぎさの駅たてやま

仲町

楠見

上町

←至西郷 (糸道洲崎線)

館山神社

モニュメント

駐車場

影刻の径

W-C





# 東のながめ



舎那院の磨崖仏 市指定有形文化財

大巖院

南条城跡

長田城跡

慈恩院



祀

祀

祀

館山藩陣屋跡

天王山

御霊山

鹿島堀跡



堀跡

くじゃく園 (新御殿跡)

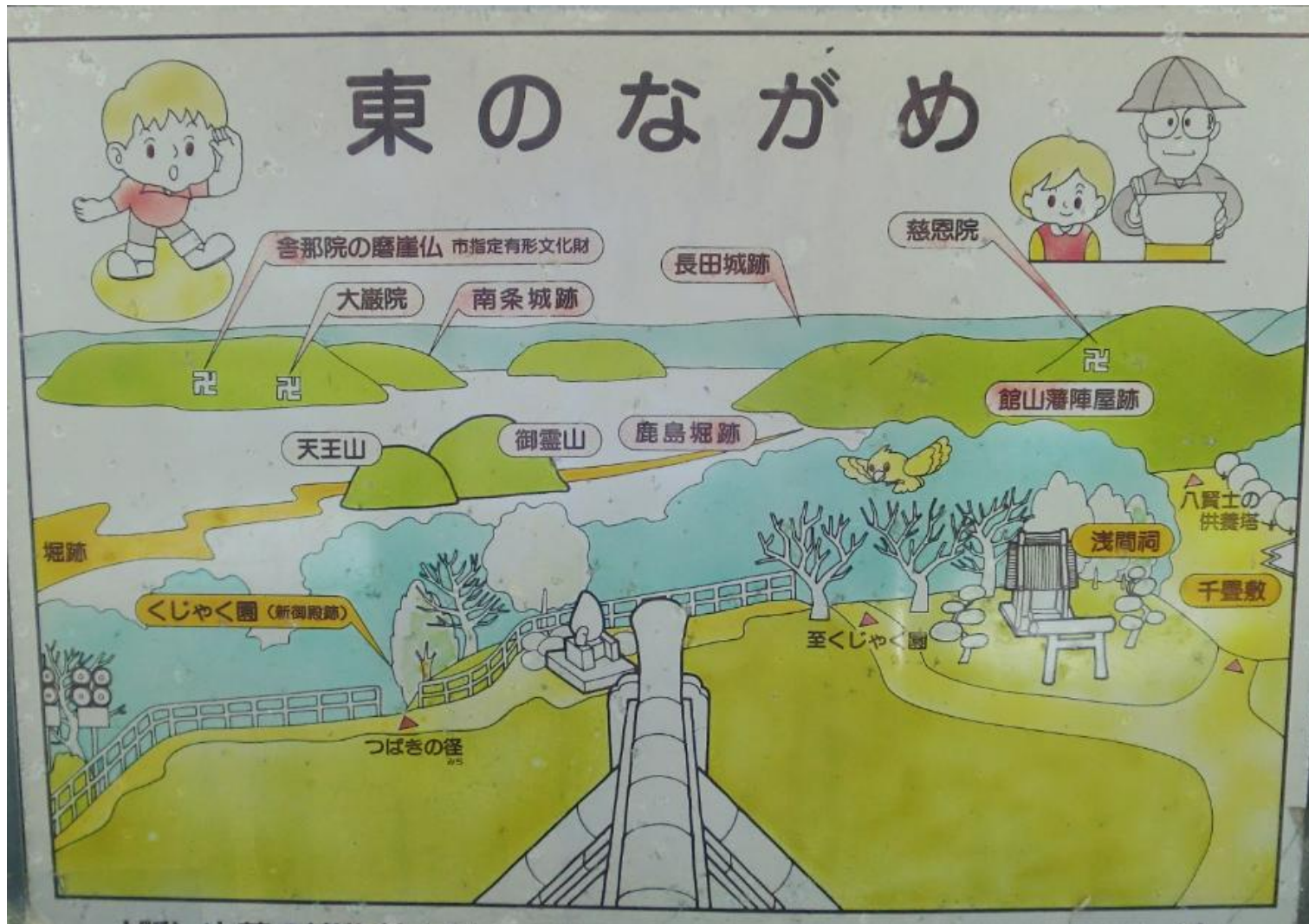
浅間祠

八賢士の  
供養塔

千疊敷

至くじゃく園

つばきの径







本丸跡を見下ろしたところ



# 南のながめ

沼のビヤクシン 市指定天然記念物

星祭山  
(152m)

沼のサンゴ層 県指定天然記念物

猿山  
(144m)

照尾山

熊野山

根古屋

岡沼

千疊敷

はらからの碑

里見節碑







さて、登って来たのとは違うルートで下山することにしよう





前方は平場になっている





こんな感じのところを下りて行く





それらしい雰囲気である





これはJR館山駅





駅前は南国情緒



参考ホームページ

<http://umoretakojo.jp/Shiro/Kantou/Chiba/Tateyama/>

<http://kahoo0516.blog.fc2.com/blog-entry-263.html>

<http://www.hb.pei.jp/shiro/a-wa/tateyama-ijo/>

<http://jyokakuzukan.la.coocan.jp/013chiba/170tateyama/tateyama.html>

<http://yogokun.my.coocan.jp/tateyama.htm>

<https://senjp.com/tateyamaiyou/>

<http://www.geocities.jp/sisin9monryu/chiba.tateyama.html>



